



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 セコム上信越株式会社

上場取引所 東

コード番号 4342

URL <https://www.secom-joshinetsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹田 正弘

問合せ先責任者(役職名) 取締役財務部長

(氏名) 曾我部 貢作

(TEL) 025-281-5011

四半期報告書提出予定日 2019年11月13日

配当支払開始予定日

2019年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	12,132	0.8	2,253	△1.5	2,338	△0.0	1,591	0.1
2019年3月期第2四半期	12,040	1.2	2,287	0.4	2,339	0.4	1,590	1.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,544百万円(3.1%) 2019年3月期第2四半期 1,497百万円(△5.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	126.71	—
2019年3月期第2四半期	121.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	52,295	45,794	86.6
2019年3月期	51,852	44,880	85.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 45,262百万円 2019年3月期 44,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2020年3月期	—	45.00			
2020年3月期(予想)			—	50.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,609	1.8	4,300	△4.1	4,388	△4.0	2,947	△4.6	231.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2019年7月1日付で普通株式1株につき普通株式0.05株の割合で当社保有の自己株式を割り当てしております。

2020年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該無償割当ての影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期2Q	13,109,501株	2019年3月期	13,109,501株
2020年3月期2Q	244,402株	2019年3月期	856,768株
2020年3月期2Q	12,560,610株	2019年3月期2Q	13,100,533株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、通商問題など海外経済の動向や政策の不確実性もあり、先行きは依然として不透明な状況が続きました。

このような経済情勢の中、安全・安心に対する社会的ニーズは、ますます多様化・高度化しており、当社グループは、“いつでも、どこでも、誰もが「安全・安心・快適・便利」に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築を目指し、質の高いサービスを提供することにより、業績向上に努めてまいりました。

[受注実績]

当第2四半期連結会計期間末現在実施中の主な部門別契約件数は次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結会計期間末 (2019年9月30日)	
	件数(件)	前年同四半期比(%)
[セキュリティ事業]		
セントラライズドシステム部門	91,264	2.3
常駐システム部門	271	△0.4
現金護送システム部門	2,071	△7.5
合計	93,606	2.1

[販売実績]

当第2四半期連結累計期間の部門別販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)			
	金額	構成比(%)	前年同四半期比	前年同四半期比(%)
[セキュリティ事業]	[12,014]	[99.0]	[78]	[0.7]
セントラライズドシステム部門	7,997	65.9	53	0.7
常駐システム部門	2,311	19.0	30	1.3
現金護送システム部門	565	4.7	△45	△7.4
安全商品売上部門	1,139	9.4	40	3.6
[その他の事業]	[118]	[1.0]	[12]	[12.1]
メディカル事業部門	88	0.7	10	12.8
一般電気工事・建築事業部門	29	0.3	2	10.1
合計	12,132	100.0	91	0.8

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

セキュリティ事業では、セントラライズドシステム部門において、事業所向け・家庭向けのオンライン・セキュリティシステムの契約件数が順調に増加したほか、安全商品売上部門の増収などにより、前年同四半期比 78百万円(0.7%)増収の 12,014百万円となりました。

また、その他の事業は、メディカル事業部門が増収となったことなどにより、前年同四半期比 12百万円(12.1%)増収の 118百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比 91百万円(0.8%)増収の 12,132百万円となりました。営業利益は前年からの人財基盤の強化に向けた費用が増加したことなどにより、前年同四半期比 34百万円(1.5%)減益の 2,253百万円となりました。また、経常利益は前年同四半期並みの 2,338百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比 1百万円(0.1%)増益の 1,591百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[財政状態の変動状況]

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2019年9月30日)	増減
総資産(百万円)	51,852	52,295	442
負債(百万円)	6,972	6,500	△471
純資産(百万円)	44,880	45,794	914
自己資本比率(%)	85.6	86.6	—

総資産は、前連結会計年度末に比べて442百万円(0.9%)増加し52,295百万円となりました。
主な増加要因は、現金及び預金589百万円であり、主な減少要因は、現金護送業務用現金及び預金252百万円です。

負債は、前連結会計年度末に比べて471百万円(6.8%)減少し6,500百万円となりました。
主な減少要因は、現金護送業務用預り金252百万円及び未払金194百万円です。

純資産は、前連結会計年度末に比べて914百万円(2.0%)増加し45,794百万円となりました。
主な増加要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,591百万円であり、主な減少要因は、前期決算に係る配当金の支払612百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、86.6%となりました。

[キャッシュ・フローの状況]

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,442	2,427	△14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,047	△719	328
財務活動によるキャッシュ・フロー	△681	△639	41
現金及び現金同等物の増加額	713	1,068	355
現金及び現金同等物の期首残高	14,666	12,647	△2,019
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,380	13,716	△1,663

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ14百万円減少し2,427百万円の資金増加となりました。
主な資金増加要因は、税金等調整前四半期純利益2,338百万円及び減価償却費832百万円であり、主な資金減少要因は、法人税等の支払額697百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ328百万円支出が減少し719百万円の資金減少となりました。
主な資金減少要因は、有形固定資産の取得による支出1,174百万円であり、主な資金増加要因は、定期預金の減少額448百万円です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ41百万円支出が減少し639百万円の資金減少となりました。
主な資金減少要因は、配当金の支払額612百万円及び非支配株主への配当金の支払額15百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月13日発表時の公表値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,959	17,549
現金護送業務用現金及び預金	1,240	987
受取手形及び売掛金	413	335
未収契約料	1,188	1,183
たな卸資産	52	42
短期貸付金	17,300	17,300
その他	528	696
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	37,677	38,089
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,520	4,805
減価償却累計額	△2,998	△3,071
建物及び構築物(純額)	1,521	1,733
機械装置及び運搬具	283	241
減価償却累計額	△218	△163
機械装置及び運搬具(純額)	64	78
警報機器及び設備	17,313	17,383
減価償却累計額	△13,898	△13,916
警報機器及び設備(純額)	3,415	3,467
工具、器具及び備品	445	464
減価償却累計額	△343	△344
工具、器具及び備品(純額)	101	120
土地	3,160	3,160
建設仮勘定	240	57
有形固定資産合計	8,504	8,617
無形固定資産		
ソフトウェア	40	46
その他	0	0
無形固定資産合計	40	46
投資その他の資産		
投資有価証券	2,568	2,466
長期前払費用	1,019	998
退職給付に係る資産	1,734	1,721
繰延税金資産	222	234
保険積立金	20	21
その他	78	113
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	5,630	5,541
固定資産合計	14,174	14,205
資産合計	51,852	52,295

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	130	113
未払金	905	711
設備関係未払金	247	189
未払法人税等	737	803
未払消費税等	199	203
未払費用	108	94
現金護送業務用預り金	1,240	987
前受契約料	1,244	1,306
賞与引当金	508	564
その他	236	177
流動負債合計	5,558	5,151
固定負債		
長期末払金	22	21
長期預り保証金	1,044	1,045
繰延税金負債	150	91
退職給付に係る負債	155	149
その他	40	41
固定負債合計	1,413	1,349
負債合計	6,972	6,500
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,530	3,530
資本剰余金	3,402	3,402
利益剰余金	40,263	39,055
自己株式	△3,058	△872
株主資本合計	44,137	45,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△30	△105
退職給付に係る調整累計額	253	252
その他の包括利益累計額合計	223	147
非支配株主持分	519	532
純資産合計	44,880	45,794
負債純資産合計	51,852	52,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	12,040	12,132
売上原価	7,490	7,565
売上総利益	4,550	4,567
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	39	37
役員報酬	69	81
従業員給料及び手当	887	898
従業員賞与	73	73
賞与引当金繰入額	168	168
退職給付費用	17	23
法定福利費	178	182
賃借料	113	113
減価償却費	28	48
貸倒引当金繰入額	△3	△0
業務提携契約料	177	178
業務委託費	121	126
その他	390	382
販売費及び一般管理費合計	2,262	2,313
営業利益	2,287	2,253
営業外収益		
受取利息	21	23
受取配当金	39	43
受取賃貸料	7	7
その他	28	47
営業外収益合計	96	121
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除売却損	20	16
長期前払費用一時償却額	19	12
その他	5	6
営業外費用合計	45	36
経常利益	2,339	2,338
税金等調整前四半期純利益	2,339	2,338
法人税、住民税及び事業税	745	756
法人税等調整額	△22	△37
法人税等合計	722	718
四半期純利益	1,616	1,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,590	1,591

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	1,616	1,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104	△74
退職給付に係る調整額	△14	△1
その他の包括利益合計	△119	△75
四半期包括利益	1,497	1,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,471	1,515
非支配株主に係る四半期包括利益	26	28

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,339	2,338
減価償却費	812	832
長期前払費用の取得による支出	△235	△195
長期前払費用償却額	195	193
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3	△0
退職給付に係る負債及び資産の増減額	△18	4
受取利息及び受取配当金	△61	△67
支払利息	0	0
固定資産除売却損益(△は益)	2	△1
長期前払費用一時償却額	19	12
受取手形及び売掛債権の増減額(△は増加)	90	35
たな卸資産の増減額(△は増加)	3	9
仕入債務の増減額(△は減少)	△44	△16
未払消費税等の増減額(△は減少)	△16	3
前受契約料の増減額(△は減少)	30	62
その他	34	△154
小計	3,148	3,058
利息及び配当金の受取額	61	67
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△767	△697
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,442	2,427
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△139	448
有形固定資産の取得による支出	△937	△1,174
有形固定資産の売却による収入	28	25
無形固定資産の取得による支出	△0	△10
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
その他	3	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,047	△719
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△655	△612
非支配株主への配当金の支払額	△16	△15
その他	△9	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	△681	△639
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	713	1,068
現金及び現金同等物の期首残高	14,666	12,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,380	13,716

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月13日開催の取締役会決議に基づき、2019年7月1日付で、自己株式 612,636株の無償割当て(普通株式 1株につき、普通株式 0.05株の割合で当社保有の自己株式を無償割当て)を実施しております。

この結果、利益剰余金及び自己株式がそれぞれ 2,186百万円減少しております。